

No.	質疑内容等	回答など	分野	回答者	備考	担当課
1	今回のハザードマップで、第2区公民館は一時避難所になっているが、避難の方法として、雨水時や土石流時などの災害種別に分かれていないので、分かりにくいのでは？	第2区公民館と第7区公民館が指定緊急避難場所になっている。避難所については、まず町民会館に避難してもらうことになっているが、2区は公民館にも避難しても良いと思っている。基山で危ないところは中山間地域や急傾斜地の一部であり、他の地域は比較的安全なところだと考えている。まずは一人暮らしの高齢者や、一人で避難することが困難な方のことをきちんとやっていきたい。	くらし	町長		総務企画課
2	小原組合は21戸15世帯あるが、組合長や体育委員など組合役員を担えないことを理由に、組合を脱会されようとされるほど、高齢化や独居化が進んでいるが、何か対策は？	婦人会や青年団は、基山にもかつてあったが、県内でもトップで消滅していて、老人会もそうなりつつあり危惧している。組合役員業務の分担化などの工夫で乗り切っている組合もあるので、検討してほしい。また、他の地域でも同様の課題を抱えており、答えは出ていないところなので、みんなで意見交換・情報交換をしながら考えていきたい。	福祉	町長		総務企画課
3	町長は昔、立花城が4年間存在したことをご存知でしょうか。渋川氏の城跡であり、研究材料として、町の資源として活用を考えたらいいのでは？	歴史的風致維持向上計画の認定を受けるなど現在歴まち事業として取り組んでおり、町としても文化歴史は大事していきたい。	教育	町長		定住促進課
4	森林環境税の賦課もあり、2区内には沢山の山林を抱えているし、森林を守っているのに、町の施策は中心部に偏っている、山間地域に活力を与える支援をお願いしたい。	2区はライチ農園が開始されたり、大興善寺のような観光振興を目指し吉祥寺や本福寺がおもてなし協議会による地域活性化の動きがあり、農家レストランなどやれることは支援していきたい。森林環境譲与税の用途は現在考えているところ、地域のために使えるように考えていきたい。	産業	町長		産業振興課

No.	質疑内容等	回答など	分野	回答者	備考	担当課
5	大興善寺横から古屋敷へ行く町道は、先日の大雨でも多大な被害あり、路面はポコポコ、倒木も横に寄せているだけで、撤去されないの で、今後の豪雨で朝倉のようになるのではないかと心配している。流 木にも所有者がいると言われても危ない状況が継続することの方が 問題ではないか？	立木にはそれぞれ所有者が存在していることは事実であり、 町だから何でもできるわけではない。まずは、危険な部分を 排除していくことが大事と考える。道路も問題解決には抜本 的な舗装のやり替えが必要だが、大きな費用が必要となり、 町全体での優先事業との調整が必要なため、区からも話し を上げて欲しい。	くらし	町長		建設課
6	小松・古屋敷2号線の話は、放置した木の枝や葉が水路を堰き止め、 路面を流れたことで、舗装面がポコポコになったのであり、木の所有 者云々ではなく、地元住民の協力を得ながら対策を考える姿勢が必要 なのではないか。	水路の安全確保が大切であり、これからすぐに動きます。た だ、立木などの所有物に係る管理は一長一短ではないの で、これからしっかり考えていかなければならない。  ⇒8月に仮復旧を行い、9月補正し、1月末までに舗装完了 予定。	くらし	町長		建設課
7	2区は調整区域であり、どこにでも家が建てられるわけでもないの で、子どもの数が少なく、今後も増える見込みは低いし、急傾斜地付近 では子や孫のUターンも住めないなら困難ではないか？	土砂災害警戒区域でも規制はあるが、建替えられないこと はないため、鳥栖土木事務所に相談してもらいたい。市街化 調整区域でも分家住宅や農家住宅は建てられるため、子ど もや孫などが戻ってこられる場合は相談してもらいたい。	まちづくり	町長		定住促進課
8	下水道事業はどうなるのか？	終末処理場を筑紫野市とする計画でだったが、調整を行い、 新たに小郡市に暫定で送水している終末処理場に正式に送 水できるようにほぼ決まったところである。このことにより小 郡市の終末処理場への送水許容量の算定を行うとともに企 業排水の可能性を含めて町内の区域の中での見直しを行い 8月の説明会において説明したい。  ⇒9月17日から30日にかけて基山町下水道事業計画の変 更(案)等に関する説明会を開催し、今年度中には新たな下 水道整備エリアを決定予定。	くらし	町長		建設課